

「あおもり産学官金連携イノベーションアワード 2024」の受賞者

1. 趣旨

青森県内における先導的で優良な産学官金連携による事例について表彰し、情報発信することにより、その仕組みや実施のノウハウの共有と取組意欲の醸成を図り、県内の産学官金連携活動の更なる進展と裾野拡大を目指す。 ※平成28年度創設

2. 主催

イノベーション・ネットワークあおもり（代表 青森県知事）

3. 表彰

（1）イノベーション優秀賞（1点）

産学官金連携による取組の成果としての優れた技術・製品・サービスが、本県の新産業・新事業創出や地域活性化に貢献している実績があると認められるもの。

（2）イノベーションチャレンジ賞（1点）

産学官金連携による取組の成果としての優れた技術・製品・サービスが、本県の新産業・新事業創出や地域活性化に今後、期待がされるもの。

4. 審査基準

①新規性・独自性、②社会貢献・地域貢献、③成果、④将来性、⑤その他（特許等知的財産の取得・活用、DX・GX・SDGsの推進等、特筆すべき取組）の5つの基準を踏まえて、外部の有識者が産学官金連携の視点から総合的に判断。

5. 受賞者

別添のとおり

「あおもり産学官金連携イノベーションアワード 2024」受賞者

イノベーション 優秀賞	日本サーモンファーム株式会社(深浦町) 〈バージ船を活用した大型トラウトサーモンの大規模な海面養殖生産の革新事業〉
飽食給餌ノウハウと、バージ船(舢舨船)の特徴を組み合わせ、バージ船を活用し遠隔で生産管理を行う国内初のシステムを構築したことにより、効率的かつ安全な給餌が可能となり、生産コストの削減と海上作業の安全性確保を実現した。 養殖サーモンの生産量は順調に増加しており、高品質な国産サーモンの世界市場への供給拡大や本県漁業の活性化への貢献が期待される。 【連携機関等】 (株)青森銀行、あおもり創生パートナーズ(株)、弘前大学	  バージ船の外観 (上)、設置の様子 (下)
イノベーション チャレンジ賞	大青工業株式会社(青森市) 〈省エネルギー型食品保存用高精度恒温冷凍保管システムの開発と事業化〉
長期間の冷凍保存による食品の劣化を防ぐためには、保存時の急速冷凍と極低温が必要であるということが業界の常識とされていたところ、同社独自の技術及び学術的知見にAI・IoTの制御技術を組み合わせ、-35°Cの貯蔵温度を安定的に維持することで長期の品質保持を可能にする省エネ型の冷凍保管システムを開発した。 【連携機関等】 (公財)21あおもり産業総合支援センター、弘前大学、(地独)青森県産業技術センター工業総合研究所	  冷凍保管庫 (上)、制御画面 (下)